

令和4年度 天白区区政運営方針 取組実績一覧

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
1 災害への備えを強力に進めます。	1－1 区本部の強化	総務課 (防災)	区の災害対策本部の機能を補完する南部活動拠点の実行力向上	・大規模災害により区役所庁舎が被災した場合に豊田工業大学内の一部に設置する南部活動拠点の、災害支援活動を実効性のあるものにするために、豊田工業大学等と連携し訓練を実施します。	実施	・南部活動拠点開設訓練実施（令和5年2月27日）
1 災害への備えを強力に進めます。	1－1 区本部の強化	総務課 (防災)	区内防災関係公所（署）との連携強化	・大規模災害発生時に公所（署）間の速やかな連携を図るため、区災害対策本部における各公所の役割分担や支援体制、区内の災害リスクの検証等について協議する場を設け、情報の共有化に努めます。	実施	・水防訓練（5月）、防災訓練（9月）、図上訓練（令和5年2月）において、各公所の役割分担や支援体制、区内の災害リスクの検証等について協議を実施 ・図上訓練時、関係公署と情報共有方法について確認を行い、連携体制を強化
1 災害への備えを強力に進めます。	1－1 区本部の強化	総務課 (防災)	医療救護所訓練の実施	・災害時に市立中学校に設置される医療救護所の開設および救護活動等の訓練を医師会と連携して実施します。	実施	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
1 災害への備えを強力に進めます。	1-1 区本部の強化	総務課 (防災)	浸水・土砂災害危険箇所パトロール等の実施	・区内の防災関係公所（署）が合同で水防関連施設の現地確認を行い、水防体制についての理解を深めることで、風水害時に迅速な連携を図ります。 ・浸水や土砂災害発生のリスクが高い箇所の現状把握を定期的に行うための合同パトロール等を実施し、平時からの注意喚起や発災時の広報活動などについての検証を行います。	実施	・天白区内で土砂災害の危険性が予想されている箇所について、浸水・土砂災害危険箇所パトロールを実施（6月2日） ・パトロール結果については、パトロールの参加者だけに留めるのではなく、自治体専用ビジネスチャットを用いて、写真や位置情報、解説を用いて関係者に周知
1 災害への備えを強力に進めます。	1-1 区本部の強化	総務課 (防災)	職員防災研修等の実施	・災害発生時に速やかに任務に就くことができるよう、区災害対策本部の開設に必要な各種機器の立ち上げや非常用発電機の電源切り替え操作などを習得するための実践的な研修及び訓練を実施します。 ・大規模災害の発生に備え、区内の防災関係公所（署）と合同で区災害対策本部の運営について図上訓練を実施します。 ・学区ごとに避難所担当職員を定め、避難所の現地確認や地域の防災訓練への参加などを通じて、お互いに顔の見える関係を構築します。	実施	・非常配備説明会実施（5月11日・17日・23日） ・避難所担当制研修実施（6月17日） ・避難所担当職員が担当避難所を訪問し備蓄物資や避難スペースの確認作業を実施 ・図上訓練実施（令和5年2月27日）
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	地域主体の災害対策の支援	・各地域における総合的な防災訓練、避難所開設・運営訓練、避難所運営等に係る学習会などを実施する際、コロナ禍における避難所運営の前提も踏まえながら、必要なアドバイスを行うことで、地域防災力強化の取り組みを支援します。	実施	【実績】 ・相生学区自主防災訓練（6月19日） ・高坂学区自主防災訓練（6月26日） ・平針北学区自主防災訓練（9月25日） ・植田南学区勉強会（10月9日） ・しまだ学区御前場町内会自主防災訓練（11月6日） ・原学区自主防災訓練（11月13日） ・植田東学区自主防災訓練（11月20日） ・野並小学校小学生向け訓練補助（11月28・29・30日） ・大坪学区自主防災訓練（令和5年1月15日） ・しまだ学区高島町内会自主防災訓練（令和5年1月22日） ・植田南学区自主防災訓練（令和5年2月19日） ・野並学区自主防災訓練（令和5年2月26日） ・相生学区相生自治会自主防災訓練（令和5年3月5日）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	「助け合いの仕組みづくり」の推進	・避難行動要支援者（高齢者や障害者など災害時に助けが必要な方々）を地域で支援できるように、個別の説明会の開催により助け合いの仕組みづくりの理念の浸透を図ります。 - また、事業に着手した学区に対しては、進捗状況を常に把握し、個別支援計画の策定を始め、適宜適切な支援を行います。	実施	・大坪学区説明会（5月13日） ・大坪往還第二町内会 名簿更新事務（6月～9月） ・平針南学区説明会（9月12日） ・新規協定締結：なし
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	「地区防災カルテ」の活用推進	・学区ごとに地形や災害リスクなどの地域防災に関する情報を網羅した「地区防災カルテ」の活用を推進することで、それぞれの地域特性を踏まえた住民の自主的・主体的な防災活動の活性化を図ります。 ・地区防災カルテや地域の防災活動に関する話し合いの結果を元に、避難行動マップ等の作成を支援します。	実施	・避難行動マップ作成街歩き ・平針北、八事東学区 マップ更新（5月） ・平針学区 全9回まち歩き（7月～10月） ・原学区 まち歩き（9月17日） ・高坂学区 まち歩き（10月14日） ・平針南学区 まち歩き（10月30日） ・しまだ学区 まち歩き（11月5日） ・野並学区、天白学区 マップ更新（令和5年3月）
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	地域の防災リーダーの育成	○発災時から避難所開設までの流れをより分かりやすくするため、区役所と消防署が合同で以下の2つの講習、講座を開催します。 ・地震や風水害から命を守る行動「自分の命は自分で守る（自助）及び自分達のまちは自分達で守る（共助）」についての知識、行動を身に付けるとともに、自主防災組織の活動の目的や内容を理解するための自主防災リーダー講習を、広く区民を対象として消防署が実施します。 ・避難所運営の中心となる人材育成のため、講義と実践形式による避難所リーダー養成講座を区役所が実施します。 ・避難所リーダー養成講座修了者や地域の防災担当者が情報交換を行う「防災・減災交流会」を開催します。	実施	・地域の防災リーダー育成講座1回目実施（7月23日） ・地域の防災リーダー育成講座2回目実施（10月29日） ・防災・減災交流会開催（令和5年1月21日）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
1 災害への備えを強力に進めます。	1－2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	総合水防訓練、 総合防災訓練の実施	・毎年1学区で行われる総合水防訓練を平針北小学校で、また、総合防災訓練を高坂小学校で実施します。訓練実施に際しては、地区防災カルテ（前出）を活用し、地域特性を踏まえた特色ある訓練となるよう実施学区と十分に協議します。 ・両訓練には、コロナ禍における感染症対策等を踏まえた避難所開設運営の要素を取り入れると共に、災害発生時に特別な配慮が必要となる方への対応訓練も実施します。	実施	・水防訓練実施（5月29日） ・防災訓練実施（9月4日）
1 災害への備えを強力に進めます。	1－2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	中学生向け防災学習の実施	・より早い段階から防災への認識を深め、災害時に地域の一員として行動できるよう中学生向けの防災学習を実施します。 ・防災学習では、区内の大学の学生がファシリテーターとなって行う「避難所運営ゲーム（HUG）」を主なメニューとして用意し、中学生と大学生が共に防災について学べる仕組みづくりを構築します。	実施	・植田中学校【講話】（6月6日） ・天白中学校【講話】（6月13日） ・久方中学校【HUG】（9月6日） ・原中学校【HUG】（12月9日） ・南天白中学校【HUG】（12月16日） ・御幸山中学校【HUG・その他】（令和5年3月13日） ・平針中学校【HUG】（令和5年3月20日）
1 災害への備えを強力に進めます。	1－2 地域防災力の強化	総務課 (防災)	福祉避難所に関する訓練の実施	○身体等の状況や医療的ケアの面で、入院や介護施設への入所の必要はないものの、小中学校等の一般の指定避難所では段差・トイレ等で生活に支障をきたす方を対象とする福祉避難所と連携し、訓練を実施します。	実施	・福祉避難所開設訓練実施（令和5年1月27日）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
1 災害への備えを強力に進めます。	1－2 地域防災力の強化	保健予防課	災害時の健康危機管理、食の備え等についての健康教育の実施	・災害時に起こりうる健康危機に対し、感染症予防・心の健康維持・エコノミークラス症候群予防・食の備え・お口の健康などの観点から、保健センターで実施する事業や各学区開催のサロン等で専門職が健康教育を行います。 ・発災時に迅速な健康危機管理対応ができるよう、心肺蘇生の方法などの知識の普及啓発に取り組みます。	実施	・子育て教室：1,020人（見込み）/114回 ・地域サロン：1,750人（見込み）/110回 ・応急処置：9人/1回 ・その他保健センター専門職が左記の内容で行った健康教育：防災関係20人/3回
1 災害への備えを強力に進めます。	1－2 地域防災力の強化	消防署	家具転倒防止ボランティアの派遣	・大規模地震による被害を軽減することを目的に、自力での家具固定が困難な方を支援するため、家具転倒防止ボランティアを派遣します。	実施	・家具転倒防止の施工申込24件に対し以下のとおり実施（ボランティアが施工を実施20件、申込者等が施工を実施3件、未施工1件）
1 災害への備えを強力に進めます。	1－2 地域防災力の強化	消防署	自助力向上の促進	・発災時に自分や家族を守る「自助力」の向上をめざして消防職員、消防団員が地域の集会や行事等の場で啓発します。 ・より実践的で、町内会単位の地域に密着した自主防災訓練を消防団とともに実施します。	地域の実情に即した訓練等100件	・学区連絡協議会等へ消防職員が出向き、消防情報や防火・防災に関する講話を実施（件数226回、延べ参加人数6,446人） ・自主防災訓練に消防職員や消防団が参加し、安否確認訓練や防災講話等を実施（訓練回数 163回、延べ参加人数 8,549人）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	消防署	戸別訪問による防災用品の配付及び意識啓発	・防災に対する意識を高め、家庭内における「命を守る」ための取り組みを推進するため、防災用品を配付するとともに、各世帯を戸別に訪問し、チェック票による防災診断を行います。	実施	・令和4年度戸別訪問事業対象学区である4学区において戸別訪問を実施（対象学区 八事東学区、表山学区、植田南学区、しまだ学区）
1 災害への備えを強力に進めます。	1-2 地域防災力の強化	消防署	高齢者世帯等への防火対策及び啓発	・高齢者の一人暮らし世帯等を訪問し防火・防災についての啓発を行い、防火・防災意識の向上と対策の普及を図ります。 ・大規模物販店等で防火イベントを実施し、高齢者を含め広く区民に防火についての広報啓発を行います。	実施	・新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じ感染対策を講じたうえで、天白区東部・西部いきいき支援センターと連携する共同防火指導及び署が単独で実施する単独防火指導を実施（251世帯） ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じ感染対策を講じたうえで、大規模物販店と連携した防火啓発イベントを実施（4回）
2 犯罪のないまちづくりを進めます。	2-1 地域の自主防犯活動の促進	地域力推進室（推進G）	犯罪発生状況に応じた防犯対策の実施	・警察署はじめ関係機関と連携し、犯罪の発生状況に応じて効果的な防犯対策を実施します。 ・区民まつり、みんなの元気フェスタinてんぱく等の行事会場や街頭で、多発している罪種の被害防止啓発活動を行います。 ・春・夏・秋・年末の年4回実施する生活安全市民運動・県民運動において、警察署はじめ関係機関や地域と一体となって啓発に取り組みます。	実施	・「犯罪抑止対策の天白区版」で定めた重点罪種のうち、多発している特殊詐欺について、被害を防止するため、庁内放送のほか、区内を青パト車で巡回しながら広報・啓発を実施（市民運動期間を中心に18日間） ・新型コロナウイルスワクチン接種会場での各種犯罪被害防止ポスター掲出（4月～5月） ・自転車盗難防止ツーロックキャンペーン実施（5月、11月、対象約150名） ・区民まつり、みんなの元気フェスタinてんぱくが、新型コロナウイルス感染症のため中止になったことに伴い、啓発活動も中止

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
2 犯罪の ないまち づくりを 進めます。	2-1 地域の自 主防犯活 動の促進	地域力推 進室（推 進G）	特殊詐欺防止対 策の実施	・オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金詐欺など、手口に応じた被害防止啓発を、高齢者の集まる機会に実施します。 ・広報なごや、区ウェブサイト、行政情報モニター等各種媒体を活用した広報及びポスターによる啓発を行います。	実施	・特殊詐欺被害防止キャンペーン（計13回（通年）、対象約770名） ・広報なごや区版での啓発を実施（1回、12月号） ・高齢者の集まるふれあいサロンでの啓発を実施（7回（7月～11月）：対象約130名） ・区内で特殊詐欺被害が急増していることを受け、区ウェブサイトのトップページに注意喚起の記事を掲載（通年） ・区役所情報コーナー設置のモニターにて、特殊詐欺注意喚起映像を上映（通年）
2 犯罪の ないまち づくりを 進めます。	2-1 地域の自 主防犯活 動の促進	地域力推 進室（推 進G）	住宅対象侵入盗 防止対策の実施	・被害の発生している地域の駅や商業施設等において、被害防止啓発活動を行います。 ・自動車盗難防止の活動とあわせ、住民への窃盗手口の紹介など啓発活動を行います。	実施	・住宅侵入盗被害防止キャンペーン（6回（通年）：対象約810名）実施
2 犯罪の ないまち づくりを 進めます。	2-1 地域の自 主防犯活 動の促進	地域力推 進室（推 進G）	自動車関連窃盗 防止対策の実施	・警察署はじめ関係機関と連携し、ナンバープレート盗難防止ネジ取り付けキャンペーンを行います。 ・被害の発生している地域や周辺の商業施設等において、被害防止啓発活動を行います。	実施	・ナンバープレート盗難防止ネジ取り付けキャンペーン実施（計2回（4月、10月）：対象約75名） ・自動車関連盗被害防止キャンペーン（計1回（12月）、対象約200名）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
2 犯罪の ないまち づくりを 進めます。	2-1 地域の自 主防犯活 動の促進	地域力推 進室（推 進G）	青 色 防 犯 パ ト ロール活動の支 援	・地域が行う青色防犯パトロール車両による活動を支援します。 ・年末の生活安全市民運動の一環として犯罪ゼロ・交通事故死ゼロをめざした青色防犯パトロール出発式「ダブル・オー作戦」を実施します。	実施	・青色防犯パトロール講習会実施（計2回（6月）：対象66名） ・毎月20日「青パトの日」パトロール実施（計10回） ・青色防犯パトロール出発式（12月：参加者約120名）を実施
3 交通事 故のない まちづく りを進め ます。	3-1 交通安全 啓発活動 の推進	地域力推 進室（推 進G）	交通事故発生状 況に応じた交通 事故対策の実施	・毎月10日・20日・30日の「交通事故死ゼロの日」に、事故防止のため、区職員も地域の方とともに街頭で啓発に取り組みます。 ・春・夏・秋・年末の年4回実施する交通安全市民運動・県民運動において、警察署や地域と一体となって啓発に取り組みます。	実施	・サイン板の掲示による啓発活動を実施（計12回（通年）） ・県下一斉大監視を地域、警察等と連携し実施（計4回（4月、7月、9月、12月）） ・ゼロの日運動を実施（計21回）
3 交通事 故のない まちづく りを進め ます。	3-1 交通安全 啓発活動 の推進	地域力推 進室（推 進G）	高齢者に対する 交通安全啓発	・高齢者の集まる機会を活用して啓発を行います。 ・反射材を配付し活用を促します。 ・自転車利用時のヘルメット着用の普及啓発及び自転車損害賠償保険等の加入促進を図ります。	実施	・高齢者の集まる場所に伺い、交通安全啓発講話を実施（計7回（9月～12月）：対象約150名）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
3 交通事故のないまちづくりを進めます。	3-1 交通安全啓発活動の推進	地域力推進室（推進G）	自転車利用マナーの向上呼び掛け	・区内の高校生や地下鉄駅周辺の自転車利用者を対象とした「自転車安全利用促進キャンペーン」を、行政・地域・学校等が連携して実施します。 ・区内の学校等で交通安全教室を開催し、ヘルメット着用の普及啓発、自転車利用マナーの向上と自転車損害賠償保険等の加入を呼びかけます。	実施	・区内の高校にて、登校時間に「自転車安全利用促進キャンペーン」や集会時に交通安全講話を実施 ・区内の高校生や地下鉄駅周辺の自転車利用者が多く停車する早朝時間帯に公用車による広報・啓発を実施 ・広報なごや区版での啓発を実施（計2回：5月号、11月号）
3 交通事故のないまちづくりを進めます。	3-1 交通安全啓発活動の推進	地域力推進室（推進G）	新入学児童に対する交通安全啓発	・新入学児童に対して「かぼっち」をデザインした反射材キーホルダーを配布することにより、交通安全意識の向上を図ります。	実施	・区内17学区の新入学児童に「かぼっち」反射材キーホルダーを配布（4～6月：対象約1,500名）
4 妊娠から切れ目なく子育てを支援します。	4-1 妊娠からの子育て支援	民生子ども課	「すくすく訪問」（赤ちゃん訪問）の実施	・地域の児童委員・主任児童委員が、初めての赤ちゃんが誕生したご家庭を概ね3カ月頃に訪問し、区内の子育て情報の紹介等を行います。	実施	対象世帯は4～3月分合計で652世帯660名に対して、訪問実績は4～3月分合計で528世帯536名

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
4 妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4-1 妊娠期からの子育て支援	民生子ども課	「すくすくサロン」（子育てサロン）の実施	・乳幼児を持つ親とその子が気軽に参加・交流できるよう、各学区で主任児童委員が中心となり、親子が楽しめる手遊びや紙芝居等を行うほか、保健師による子育て相談も受けられる「すくすくサロン」を実施します。	実施	全学区にて実施
4 妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4-2 子育てにかかわる関係機関・団体の連携による子育て支援	民生子ども課	児童館における子育て支援	・乳幼児の親子が一緒に楽しめる「あかちゃんタイム」「ちびっこ体操」などの行事を実施し、交流の機会を継続的に提供します。 ・乳幼児の親子を支援する「おひさまルーム」をエリア支援保育所と連携して実施し、交流を図ります。 ・乳幼児の親子が気軽に参加し交流できる移動児童館事業を、主任児童委員と連携し、地域のコミュニティセンターや公園で実施します。	実施	・「あかちゃんタイム」5/11、6/8、9/14、10/12、11/9、12/14、2/8、3/8の8回実施 ・「ちびっこ体操」毎月1回（8月除く）、11回実施 ・「おひさまルーム」6/29、11/25の2回実施 ・「おでかけ児童館（移動児童館）」10/6（植田大坪公園）、3/14（八事東コミセン）、3/15（植田大坪公園）で実施 ・その他、各種子育て支援事業を実施
4 妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4-2 子育てにかかわる関係機関・団体の連携による子育て支援	民生子ども課	子育て支援情報の提供	・保育案内人を区内の子育てサロンや地域子育て支援拠点等へ派遣し、保育所等の情報提供を行います。 ・区役所に設置した「かぼっち広場」において子育て情報を提供します。	実施	・区役所に子育て情報コーナー「かぼっち広場」を設置して、子育てに関する情報提供を実施 ・保育案内人を区内の子育てサロンや地域子育て支援拠点等に派遣し、保育所等の情報提供を実施（6回）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
4 妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4－1 妊娠期からの子育て支援	保健予防課	母子健康手帳発行時の妊婦面接の実施	・母子健康手帳発行時（転入者については転入時）に、すべての妊婦の方に面接し、不安を軽減し、安心して出産・育児に臨めるよう支援します。	実施	母子手帳発行：1,100件（見込み）
4 妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4－1 妊娠期からの子育て支援	保健予防課	妊娠期における子育て支援講座の開催	・妊婦とその家族を対象とした講座「ニューファミリーセミナー」を開催します。（内容：講話・交流会・妊婦体験ジャケットの着用・沐浴等の体験・妊娠中の食事の話・試食） ・参加者が安心して子育てに臨めるよう地域の子育て情報の提供や仲間づくりの支援を行います。	実施	ニューファミリーセミナー（2日間コース）117名/11回 延200名
4 妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4－1 妊娠期からの子育て支援	保健予防課	乳児期における子育て支援講座の開催	・乳児の保護者を対象に、子どもの発達や健康課題、保護者の育児困難等に応じた子育て支援の講座を開催します。	実施	子育て教室：1,000名（見込み）/65回

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	産科医療機関と 連携した周産期 の支援	・周産期支援の関係機関が、相互の連携を図り、協力体制を強化し、切れ目ない支援を行います。 ・支援者のスキルアップを図るため、研修会を実施します。	実施	講師：名古屋市立大学大学院看護学研究科 門間 晶子教授 事例検討のアドバイザーを依頼 9機関20名参加
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	新生児・乳児期 における育児支 援	・出生報告受理時から産後のうつ予防を啓発するとともに、保健師等が訪問して相談に応じ、子どもの成長発達に合わせた保健指導、産後の健康管理、孤立予防の支援を行います。	実施	訪問面接：新生児40人 乳児1010人 産婦1050人（見込み）
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－1 妊娠期か らの子育 て支援	保健予防 課	妊産婦及び乳幼 児における食育 の支援	・妊産婦及び乳幼児の食育を支援するため、成長段階に応じた各種の教室・講習会等を開催します。	実施	食育講座：62組/23回

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
4 妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4-1 妊娠期からの子育て支援	保健予防課	ブックスタート事業の実施	・保健センターの3か月児健診の機会を活用して、天白図書館のボランティアが絵本の読み聞かせの実演を行い、読み聞かせを通じた赤ちゃんとのふれあいの大切さを伝え、家庭で絵本を楽しむきっかけをつくれます。 ・絵本のプレゼントと図書館の紹介をします。 ・天白区マスコットキャラクター「かぼっち」をデザインした貸出券を図書館にて発行します。	実施	絵本配布数：1,168人
4 妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4-2 子育てにかかわる関係機関・団体の連携による子育て支援	民生子ども課	子育て支援活動の推進＜支援者との協働事業＞	・保護者が安心して子育てができるよう、天白区や周辺で子育てを支援している行政機関や民間団体の情報を掲載した「子ども・子育てお役立ち便利帳」を発行します。 ・子育て支援情報の提供や親子同士の交流の場となる催しを参加者のニーズを踏まえて企画・実施します。	実施	・2023年度版天白区子育て情報誌子ども・子育てお役立ち便利帳 3,200部発行 ・未就園児とその保護者、プレママ・プレパパを対象に天白スポーツセンターにて「てんばく子育てフェア2022」を開催（9月29日）
4 妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。	4-2 子育てにかかわる関係機関・団体の連携による子育て支援	民生子ども課	子どもに対する地域の取り組み支援	・ひとり親世帯等の子どもに対して地域団体が主体となって学習の場や居場所を提供します。 ・天白区子ども会連合会と連携しながら、地域の子ども会活動を支援します。	3か所 実施	・様々な理由で勉強が遅れがちな子どもに、地域団体が中心となって実施している学習サポート事業を支援（区内3学区で実施 平針南学区8名34回実施・原学区5名37回実施・山根学区8人38回実施） ・子ども会活動を支援

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4-2 子育てに かかわる 関係機 関・団体 の連携に よる子育 て支援	民生子ど も課	子育て支援者交 流会の開催	・子育て支援のボランティア団体や主任児童委員、保育園の保育士等の子育て支援者が、日ごろの活動の課題や悩みを話しあい、これからの活動の展開を考える場として交流会を開催します。	実施	・天白区内の子育て支援者を対象に区役所講堂にて「子育て支援者交流会」を開催（2月17日）
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4-3 児童虐待 防止	民生子ど も課	関係機関と連携 した要保護児童 等への支援	・支援を必要とする家庭の早期発見や情報共有を行うため、児童相談所、保健センター、警察署、なごや子ども応援委員会、保育施設、学校をはじめとした関係機関や地域の主任児童委員等と連携を図ります。 ・実務者会議を毎月開催し、要保護児童等に対する支援方針を協議するほか、サポートチーム会議を随時開催し、個別ケースにおける具体的な支援内容を協議し、支援を行っていきます。	児童虐待による重 大な被害：0件	・児童虐待による死亡事件：0件 ・なごやこどもサポート天白区連絡会議を開催 代表者会議（10月21日） 実務者会議（毎月） サポートチーム会議（4回）
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4-3 児童虐待 防止	民生子ど も課	オレンジリボン キャンペーンの 実施	・児童虐待防止推進月間となっている5月と11月に、「すくすくサロン」や区役所玄関などにて児童虐待防止の啓発を行います。	実施	・児童虐待防止推進月間となっている5月と11月に区役所玄関やすくすくサロンなどで啓発活動を実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－3 児童虐待 防止	民生子ど も課	子育てに悩む家 庭への支援	・子育てに関する相談に応じるとともに、必要に応じて適切な支援につなげます。 ・子どもとの信頼関係を築きながら子育てするための具体的な方法を学べる講座や、親であることを楽しめるよう子育てのスキルアップを図る講座を開催します。 ・日々の悩みや不安を解消できるよう、子育てのヒントや役立つ情報を提供する講演会を開催します。	実施	・講座を開催 「イライラしない子育て講座」（758キッズステーションと共催）（5月） 「パパ向けイライラしない子育て講座」（9月） 「スター・ペアレンティング講座」（11月） ・子育て講演会「ほめ上手・伝え上手になるヒント」を区役所講堂で開催（11月3日）
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－4 青少年健 全育成	地域力推 進室（学 習G）	青少年育成区民 大会の実施	・区民総ぐるみの青少年健全育成活動を盛り上げるため、学区の活動報告や講演会等を実施します。	実施	2月22日実施（学区活動報告（平針南学区、平針学区））及び講演会「ゲーム・スマホ依存症を防ぐための適切な利用方法」
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－4 青少年健 全育成	地域力推 進室（学 習G）	青少年すこやか 標語・ポスター の募集・展示	・標語及びポスターを小中学校及び特別支援学校の児童生徒から募集するのに加え、広く一般からも標語を募集し、区役所やイベントで優秀作品を展示することにより、青少年健全育成の啓発を行います。	区内6か所で展示	応募総数1,063点（ポスター91点、標語（子ども部門）902点、標語（一般部門）70点） 入選作品については区内5か所で展示（10月から令和5年2月まで）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－4 青少年健 全育成	地域力推 進室（学 習G）	青少年健全育成 キャンペーン事 業の実施	・夏と冬の2回、学区・学校などと連携して、見守り、声かけによる非行防止等と呼びかける啓発活動を行います。 ・上記啓発活動にあわせて、商業施設に対して、青少年の深夜利用等を抑制するよう依頼します。	実施	青少年健全育成キャンペーンを夏（7月）は平針南学区、冬（12月）は平針学区で実施。 内容は商業施設計5店舗に対し、青少年に対する声かけ等を依頼する要望書を提出
4 妊娠期 から切れ 目なく子 育てを支 援しま す。	4－4 青少年健 全育成	地域力推 進室（学 習G）	青少年を対象と した啓発活動	・ネット犯罪や危険ドラッグ等の被害にあわないよう、またネットいじめやトラブルに発展しないよう、関係機関等と連携して、青少年に対する啓発活動を行います。	実施	・ネット犯罪防止啓発チラシを区内小学校6年生へ配布（配布数約1,600枚）
5 障害者 が安心して暮ら せるよう支 援しま す。	5－1 障害者自 立支援活 動の推進	福祉課 （障害）	障害に対する理 解の促進	・障害のある方の生活を地域全体で支えるため、天白区障害者自立支援連絡協議会と協働で障害に対する理解の促進を図ります。 ・障害に関連したテーマの映画を上映する「シネマでみる・ふくし」を開催します。 ・障害福祉関係者を対象に障害福祉に関する研修会を開催します。	実施	・行事「シネマでみる・ふくし」令和4年11月19日開催 参加者126人 ・障害福祉事業者等で構成する自立支援連絡協議会定例会の中で研修会を実施（2回） 5月17日 講義「旧優生保護法について」 9月21日 講義と手話体験「きこえないことについて」

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
5障害者が安心して暮らせるよう支援します。	5-1 障害者自立支援活動の推進	福祉課 (障害)	障害者の社会参加の促進	・障害に対する市民の理解を深め、障害者の就労を支援することを目的として、授産製品を展示・販売する「マーガレットマルシェ」を区役所1階の「てんぱく情報ひろば」において開設します。 ・各種啓発品等に授産製品を活用したり、販売カタログ「天白区の『福』トコロ」を配布することにより、授産製品のPRに努めます。 ・天白区障害者自立支援連絡協議会が企業、大学、各種イベントなどにおいて授産製品の展示・販売を行う「出張マーガレットマルシェ」を支援します。 ・天白区在住・在勤で障害のある方が制作したアート作品を展示する「顔の見えるアート展てんぱく」を開催します。 ・障害のある方と区職員が区役所敷地内で「くりあじかぼちゃ」「八事五寸にんじん」を栽培し、地元農産物の普及に協力します。	実施	・平日毎日、区役所1階「てんぱく情報広場」でマーガレットマルシェを開催（出店事業所：ほっとはむ、てふてふ、プラスハウス、こねっこ、蔵想） ・「顔の見えるアート展」をオンライン及び会場での開催 ・11月1日から2月5日 特設サイトに作品の写真や手話コーラス等の動画を掲載 ・11月1日から1月6日 天白区福祉課にて展示 ・11月15日から11月22日 天白図書館にて展示 ・11月23日から11月28日 地下鉄原駅原ギャラリーにて展示 ・12月1日から12月23日 book-cafe「こねっこ」にて展示 ・12月9日 八事イオンにて展示 ・令和5年1月11日から2月5日 農業センター農業指導館にて展示 ・「出張マーガレットマルシェ」 ・表山学区マルシェ 2回 ・生物多様性センターまつり 1回 ・顔の見えるアート展八事イオン展示 1回 ・企業、大学等への出張マーガレットマルシェについては、新型コロナウイルス感染症のため中止 ・障害者本人と事業所スタッフが、区役所内での「くりあじかぼちゃ」「八事五寸にんじん」の栽培、収穫に参加
5障害者が安心して暮らせるよう支援します。	5-1 障害者自立支援活動の推進	福祉課 (障害)	障害者差別の解消	・障害者差別に関する相談について、市障害者差別相談センター等の関係機関と連携して対応します。	実施	・福祉課内に障害者差別解消のちらしを配架し広報

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
5障害者が安心して暮らせるよう支援します。	5-1 障害者自立支援活動の推進	福祉課 (障害)	障害者虐待の防止	・虐待通報に対し、区障害者基幹相談支援センターや市障害者虐待相談センター等の関係機関と連携し速やかに対応します。	実施	・障害者虐待の防止について、年間を通じ障害者基幹相談支援センター等関係機関と連携
5障害者が安心して暮らせるよう支援します。	5-1 障害者自立支援活動の推進	土木事務所	細口池公園の改修	・開園から35年が経過し、老朽化が進んでいることから、令和3・4年度の2か年で、より多くの人が憩い、自然に親しむことができる公園になるよう改修工事を実施します。 ・地域の意見を踏まえ、障害の有無に関係なく誰もが楽しめるインクルーシブ(※)な公園づくりを行います。 ※インクルーシブ (inclusive) : みんなとひとっしょに。	実施	・2期目の工事を実施。 ・遊具の更新、健康遊具の導入、バスケットコートを設置を行い、幅広い年齢層の方が運動を楽しめるよう整備を行った。 ・遊具エリアから池周りの園路、そして公園正面の入口をつなぐバリアフリーな園路、広場の整備工事を行った。
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	「みんなの元気フェスタinてんばく」の開催	・「みんなの元気フェスタ」を開催し、医師会や介護事業者をはじめとする専門職間や協力団体との連携を深めるとともに、健康や介護に関する情報を広く区民に提供します。	実施	・歯科医師会や民生会長等を委員とする実行委員会を5回開催 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、イベント開催に代わる内容として「認知症講演会」や「天白区内にお住いの元気な高齢者3人にインタビューを行い、まるはっちゅ〜ぶにて動画配信」、「高齢者のみなさんが作った作品を展示するにんじんcafe」を実施した。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
6高齢者がいきいきと暮らしを営めるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	「わたしの応援ノート」の周知	・「わたしの応援ノート」を地域の高齢者に周知することで、高齢期を迎えるにあたり、困りごとが生じる前に準備を進めるきっかけとしていただきます。	実施	わたしの応援ノート周知（社会福祉協議会） R2 24名 R3 41名 R4 159名
6高齢者がいきいきと暮らしを営めるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	社会福祉協議会における「地域支えあい事業」の推進	・社会福祉協議会による「地域支えあい事業」として、高齢者をはじめ生活にお困りごとがあるすべての方を対象に、ちょっとした生活支援ができるような住民同士の支えあいの仕組み作りを支援します。	実施	地域支えあい事業7学区で実施 （表山、高坂、山根、しまだ、平針南、平針北、八事東）
6高齢者がいきいきと暮らしを営めるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	「かぼっち安心連絡カード」の配布	・75歳以上のひとり暮らし高齢者や地域から孤立する恐れがある方を民生委員や高齢者福祉相談員が訪問した際、かかりつけ医などの情報を記載できる「かぼっち安心連絡カード（緊急時連絡用マグネットシート）」を配布します。	実施	「かぼっち安心連絡カード（緊急時連絡用マグネットシート）」民生委員・介護事業者等からの求めに応じて追加配布 R4：50部（西部いきいき）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	「つなぎシート」の活用による民生委員と専門職との連携	・ケアマネジャーと民生委員が情報を共有するため「つなぎシート」を作成し、介護サービスを利用している方を支援し、安心して住み慣れた地域で生活できるようにします。	実施	つなぎシート実績（いきいき支援センター） 76件 12月より、情報記入欄を簡素化する等様式を変更しました。
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	地域支援ネットワークの構築	・行政機関といきいき支援センターが連携し、地域の支援者及び多職種による専門職を交えた「地域支援ネットワーク」を構築し、適切なサービスにつながっていない高齢者の見守りや支援を行います。	実施	地域支援ネットワーク 26件（東西合算）
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	見守り連携会議の開催	・「見守り連携会議」を開催し警察署や消防署を含む行政機関と見守り協力事業者の連携を深めることで、高齢者の日常のささいな変化に気づく機会を増やし、高齢者を皆で見守る機運を高めます。	実施	見守り連携会議の開催（12月23日、関係機関7団体12名）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
6 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-1 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	福祉課 (ケア)	在宅医療と介護の連携	・「在宅医療と介護の連携」を進めるため、医師会が運営する「太白区はち丸在宅支援センター」による医療・介護職など多職種を対象とした学習会や、在宅医療・介護に関する市民向けの広報活動を支援します。	実施	「ガイドライン活用研修会（WEB）」 12月14日開催 テーマ： 「なごや在宅医療・介護連携ハンドブック」で学ぶ、連携の方法と共有すべき内容 講師 任 隆光氏、榊澤 一成氏 参加者 9職種35名
6 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	「認知症の人にもやさしい店や事業所」の理解促進事業	○登録を受けた「認知症の人にもやさしい店や事業所」を地域の方に知ってもらうことで、認知症の人や家族が安心して生活できる太白区を目指します。	実施	「認知症の人にもやさしい店や事業所」 参加数 R2 24店舗 R3 37店舗 R4 42店舗
6 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	はいかい高齢者おかえり支援事業	・はいかい高齢者を早期に発見するための模擬訓練を実施するとともに、情報発信メール「おかえり支援サポーター」の登録者数の増加を図ります。	実施	「おかえり支援サポーター」 登録数 累計1,146件（アドレス） ※「はいかい高齢者おかえり支援事業」統計資料(R5年2月末現在) より

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
6 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	認知症高齢者を介護する家族支援事業	・認知症高齢者を介護する家族の負担を軽減するため、「家族教室」や「家族サロン」及び医師による専門相談を実施します。	実施	家族サロン等 ・認知症家族サロン 22回、延べ130名参加（東西合算）
6 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	認知症カフェの設置促進	・認知症本人やご家族、地域住民など誰もが気軽に集い、情報交換ができる拠点として「認知症カフェ」の設置を促進します。	実施	認知症カフェ R2 18箇所 R3 19箇所 R4 21箇所 認知症カフェ交流会 3回
6 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (高齢)	高齢者の権利擁護の支援	・判断能力が十分でない方の権利を守り、その生活や財産を支援するため、成年後見制度の利用を促進します。	実施	・市長申立件数：0件（申し立て準備中1件あり）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
6 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	認知症サポーターの養成・フォローアップ	・認知症に対する正しい理解と知識の普及を図るため、「認知症サポーター」を養成するとともに、受講者へのフォローアップ研修を通じてスキルアップを図ります。	実施	認知症サポーター養成講座 ・養成講座 29回、735名受講 ・フォローアップ 講義型1回、77名受講 体験型（チームオレンジワーキング）2回、38名受講 ・区職員について、10月に新規採用・転入者が全員受講した。
6 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	天白区認知症安心キャラクター「てんまちゃん」を活用した広報	・認知症専門部会による広報誌「おれんじだより」の発行など、天白区の認知症への取り組みを広く周知します。	実施	おれんじだより 11月に第8号を発行（年1回）
6 高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6-2 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	福祉課 (ケア)	認知症講演会の実施	・医師や当事者、介護職員等による「認知症講演会」を開催し、認知症に関する知識の普及を図ります。	実施	認知症講演会（保健センター） 講師 和田 行男氏 11月18日 開催 来場者：89名

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6－3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	保健予防課	「てんぱくヘルスカレッジ」の開催	・認知症予防、口腔衛生、栄養、運動等について学ぶ教室「てんぱくヘルスカレッジ」を開催します。	実施	誰でもできる健康体操 Ⅰコース天白区役所講堂（3回・延61名） Ⅱコース天白スポーツセンター（3回・延52名） Ⅲコース天白区役所講堂（3回・延55名） 農業センターde健康体操（5回・延90名） シャキット健康教室（3回・延36名） 建口栄養コース 9月コース（3回、延30名） 2月コース（3回・延18名）
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6－3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	福祉課（ケア）	福祉会館におけるシニア向け講座の開催	・福祉会館において、60歳以上の方を対象に、「健康づくり」、「教養を深める」、「趣味を楽しむ」など、様々な目的の講座を開催します。	実施	・17種の講座、26教室を開催。 ・11月～3月にかけて作品展を実施。 書道、華道等6講座、俳句等2同好会が参加。 ・年間延利用者数10,331人
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6－3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	保健予防課・福祉課（ケア）	「天白川ウォーク・トーク・ミュージック!」の開催	・区への愛着を高める取り組みとして、天白区のシンボルである天白川沿いの「天白プロムナード」を散歩し、自然や健康づくりについて学ぶことで自然の魅力を再認識するとともに、音楽演奏を聴きながら家族や友人との楽しい憩いのひと時を過ごせるイベントを開催します。	実施	・区の特性に応じたまちづくり事業として単年度実施 【日時】 令和4年11月20日（日）正午～午後3時30分 【場所】 天白川緑地（天白川・植田川合流点）及び天白川であい公園 【内容】 ・「自然×健康」トークイベント ・天白ゆかりのアーティストによる音楽ライブ ・各種の体験・展示ブース出展 【参加者数】 約1,500人

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
6 高齢者がいきいきと暮らしを支援します。	6－3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	福祉課 (ケア)	講演会や区民まつりでのPR等	・保健環境委員会を中心とした健康づくりセミナーや区民まつりでのPR等を通じ、健康づくりのきっかけづくりを支援します。	実施	区民まつりは、規模縮小のためPR等は中止。 健康づくりセミナーは、文化小劇場にて95名参加。
6 高齢者がいきいきと暮らしを支援します。	6－3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	福祉課 (高齢)	高齢者の生きがいづくり活動への支援	・高齢者の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉に資するため、「なごやかクラブ天白」（天白区老人クラブ連合会）の活動内容を広報するとともに、組織運営を支援して、活動の活性化と会員の増加に努めます。 ・「なごやかクラブ天白」の各単位クラブの友愛訪問活動や通いの場となるサロンの運営を支援して、高齢者の孤立を防止します。	実施	・友愛訪問活動を実施（23クラブ） ・サロンを開催（4か所） ・各単位クラブの活動状況等を紹介した冊子を2500部作成し、配布。 （配布先：クラブ会員、民生委員）
6 高齢者がいきいきと暮らしを支援します。	6－3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	福祉課 (ケア)	福祉会館における充実したシニアライフの支援	・福祉会館において、孤独感や悩み事などの日常生活の相談を行うとともに、「福祉電話相談」としてひとり暮らし高齢者の安否確認や話し相手になるボランティアグループの活動を支援します。 ・福祉会館において「認知症予防リーダー養成講座」を受講し、社会貢献活動への参加意欲のあるリーダーを地域の高齢者サロン等へ派遣します。	実施	・週2回（月、木の午前）電話相談を実施。 ・「認知症予防リーダー養成講座」を2回実施し、9名登録。 サロン等への派遣活動、延50回実施。 ・活動の練習や勉強の場をサポート。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6－3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	福祉課 (ケア)	健康づくり活動の支援	・公園体操などに取り組む地域の健康づくりボランティアグループ「てんばく健康づくり隊」の活動を支援します。	実施	「てんばく健康づくり隊」 ・区内6か所の公園で実施 (天白公園、であい公園、戸笠公園、井口公園、上八事公園、元八事公園) ・隔月で隊員(体操の指導役)の定例会を開催 ・いきいき教室(拠点型・出張型)参加者へのアドバイザーとして事業参加し、公園体操の普及啓発を実施 ・隊員がリーダーとしての役割の認識を高めるために、講師による勉強会を実施。
6高齢者がいきいきと暮らせるよう支援します。	6－3 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	保健予防課	健康づくりに関する啓発	・「健康づくり部会」を中心に作成した「てんばくお口の体操」など健康づくりの紹介映像、認知症予防や健康づくりのリーフレットを活用し、健康づくりに関する啓発を進めます。	実施	「てんばくお口の体操」の普及啓発状況 ・保健センター地域活動により実施(延べ308名) ・てんばく健康づくり隊により実施(延べ3,913名) ・認知症予防リーダーによる実施(延べ1,264名)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7-1 天白の魅 力発信	地域力推 進室（企 画G）	自然観察会等の 実施	・天白区の貴重な自然を守り育て、次世代に残すために、区内の自然をフィールドとする市民グループ8団体と関係行政機関で構成する連携組織「天白・もりのフォーラム」において、引き続き情報交換・交流を行います。 （構成団体） 相生山緑地オアシスの森くらぶ、相生山緑地自然観察会、白玉星草とハジトンボを守る島田湿地の会、天白・川辺の楽校、てんばくプレーパークの会、東山自然観察会、天白公園整備クラブ、荒池ふるさとクラブ、天白区役所、天白土木事務所、天白生涯学習センター ・相生山緑地、荒池緑地、天白川、天白公園、島田緑地、東山の森といった身近な自然をフィールドとして、「天白・自然とふれあい隊！」と題した自然観察会や自然体験会を実施します。	参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%	・年8回の自然観察会等の内、7回実施（雨天のため1回中止） 延べ150人（58組）参加、アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%（総数50組） 【中止】 ①「そっと観察しよう～ヒメボタル～」（5月13日、相生山緑地オアシスの森） 【実施】 ②「東山の森で地質探検！」 （6月4日、東山公園周辺、17人（7組）、アンケート「良」と回答 4/4組） ③「池や湿地・雑木林に暮らしている生きものを探してみよう」 （7月25日、島田緑地自然生態園、6人（3組）、アンケート「良」と回答 3/3組） ④「竹水鉄砲を作り、飛ばして遊ぼう」 （7月28日、天白公園、16人（8組）、アンケート「良」と回答 7/7組） ⑤「川の生き物を観察しよう」 （8月7日、天白川「天白小橋」下流左岸、47人（17組）、アンケート「良」と回答 14/14組） ⑥「里山の水田で稲刈り体験」 （10月8日、荒池緑地、33人（120組）、アンケート「良」と回答 10/10組） ⑦「チョウやカマキリをさがそう！旅するチョウ“アサギマダラ”に出会えるかも！」 （10月15日、相生山緑地、13人（5組）、アンケート「良」と回答 5/5組） ⑧「竹林の除伐体験と竹炭焼きの準備」 （11月26日、相生山緑地、20人（7組）、アンケート「良」と回答 7/7組）
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7-1 天白の魅 力発信	地域力推 進室（企 画G）	史跡散策路の紹 介	・区内の歴史・自然等、広く地域の魅力を発掘して多くの区民に伝える活動をしている市民グループ「天白ガイドボランティア歴遊会」と協働で、区内の史跡を巡る「史跡散策ウォーキング」を実施します。 ・史跡散策路等の案内を希望する団体や個人グループからの依頼を受け、歴遊会によるガイドを行います。	参加者アンケートで「よかった」と回答した人の割合：100%	・年2回の史跡散策ウォーキングを実施 67人参加、アンケートで「よかった」と回答した人の割合：98%（総数62人） 【実施】 「春の史跡散策ウォーキング」 ※昭和区とのコラボ企画 （5月14日、35人参加、アンケート「良」と回答 31/31人） 「秋の史跡散策ウォーキング」 （11月12日、31人参加、アンケート「良」と回答 30/31人） ・定例会議 12回実施（毎月）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-1 天白の魅 力発信	地域力推 進室（企 画G）	「天白川ウオー ク・トーク・ ミュージッ ク!」の開催	・区への愛着を高める取り組みとして、天白 区のシンボルである天白川沿いの「天白プロ ムナード」を散歩し、自然や健康づくりにつ いて学ぶことで自然の魅力を再認識すると ともに、音楽演奏を聴きながら家族や友人との 楽しい憩いのひと時を過ごせるイベントを開 催します。	実施	・区の特性に応じたまちづくり事業として単年度実施 【日時】 令和4年11月20日（日）正午～午後3時30分 【場所】 天白川緑地（天白川・植田川合流点）及び天白川であい公園 【内容】 ・「自然×健康」トークイベント ・天白ゆかりのアーティストによる音楽ライブ ・各種の体験・展示ブース出展 【参加者数】 約1,500人
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-1 天白の魅 力発信	総務課 （農政）	天白の「農」を 楽しむプロジェ クト	・受講者が天白区の特産野菜を「学び、育 て、味わう」ことを通じて天白区の「農」を 楽しむ講座を農業センター、天白生涯学習セ ンターと共同で開催します。 ・区役所敷地内で、天白区特産野菜である 「くりあじかぼちゃ」、「八事五寸にんじ ん」、「セイロン瓜」を栽培、展示するなど 特産野菜の普及啓発を図ります。 ・区内の朝市・直売所をPRし、地産地消の 推進を図ります。 ・農家の意欲向上を図り、区内の農業の成果 を区民に周知するため、地元農産物を展示 し、併せて優秀な農産物等を出品した農家を 表彰する「農産物品評会」を実施します。 ・「農」のもたらす豊かな恵みを味わって いただくため、農家自ら栽培した野菜等を自主 販売する新鮮朝市や、区内で収穫された農産 物を使った模擬店の出店を行う「農業まつ り」を実施します。	区民アンケートにお ける認知度 「八事五寸ニンジ ン」65%以上 「くりあじかぼ ちゃ」40%以上 「セイロン瓜」30% 以上	<区民アンケートにおける認知度> 八事五寸ニンジン ④56.0% ③54.3% くりあじかぼちゃ ④31.0% ③33.8% セイロン瓜 ④15.1% ③16.7% ・八事五寸ニンジン体験教室（8月～12月 2回連続講座：第1回14名参加、 第2回10名参加） ・セイロン瓜講座（6月～8月 2回連続講座：第1回 7名参加、第2回8名参 加） ・区役所敷地内で、くりあじかぼちゃ・八事五寸ニンジン・セイロン瓜を栽 培・展示 ・区内の朝市・直売所を「農業まつり」（12月開催）のイベントによりPR ・「農産物品評会」・「農業まつり」を12月に開催

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7-1 天白の魅 力発信	企画経理 室	天白区にまつ わるなつかしい写 真活用事業	・区民から提供を受けた天白区の移り変わりを 感じさせるなつかしい写真を活用し、歴史 を通じて区の魅力を発信します。 ・地域行事での展示や、認知症予防として注 目されている「回想法」などに活用できるよ う、写真パネルを貸し出します。 ・庁舎内への掲出や区ウェブサイトへの掲載 を行います。 ・区民に協力いただき、今昔写真の収集に努 めます。	実施	・貸し出し件数（3件3枚） ・庁舎内で4枚展示（区役所3階通路、中央階段2・3階踊り場、東側階段2・3階踊り場壁面掲示板） ・区ウェブサイト写真パネル全179枚を掲載（通年） ・天白区オリジナル名刺の裏面に古写真を印刷し、区政協力委員長等の地域の役員の方や、区職員が使用 ・「なつかしの写真クイズ」を広報なごや天白区版にて掲載（令和5年2月号、令和5年3月号）
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7-2 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進室（学 習G）	てんぱく音楽祭 の開催	・区民の音楽への関心と意欲を高めるため、 区民に音楽演奏の場と生演奏及び質の高い音 楽に触れる機会を提供します。 ・学生が音楽祭をプロデュースすることで、 既存の枠にとらわれず自由な発想で若者を中 心に多世代が参加する音楽祭の実現をめざし ます。	実施	・1月27日・28日に実施。来場者数両日ともに約350名 ・同月27日は「光と音に包まれるファンタジックナイト」をコンセプトとし、プロの演奏家による演奏を実施。 ・同月28日は「音のわくわくテーマパーク」をコンセプトとして、区内高校生のパフォーマンスと天白区出身のプロ演奏家による演奏を実施。
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7-2 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進室（学 習G）	天白区美術展・ 華道展の開催	・区民の美術への関心と意欲を高めるため、 天白区美術展を開催します。その中で区民鑑 賞会を開催し、審査員による作品解説を通し て、区民の美術への理解を深めます。 ・区民が華道に触れ合う機会として、華道ク ラブとの共催で春と秋に華道展を開催しま す。	実施	・美術展 10月14日から16日まで実施（日本画10点、洋画24点、彫刻4点、工芸21点、書15点、写真61点の計135点の出品があった） ・華道展 10月2日実施（29点の出品があった）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-2 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進室（学 習G）	地域スポーツの 振興	・スポーツ団体との協働により各種スポーツ大会を開催します。 ・地域スポーツ団体の活動を支援します。	スポーツ大会の主 催・後援17大会	・主催9大会、後援6大会開催
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-2 文化・ス ポーツの 推進	地域力推 進室（学 習G）	てんぱく親子ス ポーツフェスタ の開催	・各種スポーツ団体等と連携し、親子で参加できるスポーツ体験イベントを開催することで、成長期の児童がスポーツを始めるきっかけづくりと地域スポーツの振興を図ります。 ・スポーツ推進委員との共催で子どものスポーツに対する関心を高めるための「子ども向け運動教室」を開催し、体力の向上と運動を通じたコミュニケーション能力の発達を促します。	実施	・12月4日開催（延べ参加者：201名） ・ユニバーサルスポーツ（ディスゲッター、ボッチャ）やバク転教室などを実施
7天白区 の魅力を 発信しま す。	7-3 天白区の PR活動	企画経理 室	天白区のPR活 動の推進	・職員や区政協力委員、民生委員・児童委員、保健環境委員が「かぼっち」をプリントした「オリジナル名刺」を使用するとともに、職員が「かぼっち」をプリントした「オリジナル名札」を使用することによりマスコットキャラクターの地域での浸透を図ります。	実施	・天白区マスコットキャラクター「かぼっち」を印刷したオリジナル名刺の使用について、4月の区政協力委員長会議で案内し、区政協力委員長等の地域の役員の方で希望される方に名刺を提供するとともに、区職員が使用 ・地域役員分（322人分、7,080枚作成） ・区職員分（440枚作成）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7ー3 天白区の PR活動	市民課	天白区のPR活 動の推進	・人生の節目となる出来事が印象深いものとなるよう、「かぼっち」等をデザインした「オリジナル婚姻届」及び「オリジナル出生届」を作成します。 ・婚姻届の提出などを思い出として残せるよう、記念撮影ができるスポットとして区役所1階に「かぼっち」等をデザインした「メモリアルボード」を設置します。	実施	・「かぼっち」をデザインした「オリジナル婚姻届」及び「オリジナル出生届」を区役所で配布するとともに、天白区ウェブサイトでもダウンロードサービスを実施 ・婚姻届などの届出時に記念撮影できるよう区役所1階に「かぼっち」をデザインした「メモリアルボード」を設置
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7ー3 天白区の PR活動	地域力推 進室（推 進G）	天白区のPR活 動の推進	・イベントや啓発、案内等の様々な機会に、「かぼっち」や区のシンボルマーク、区のキャッチフレーズロゴ等を活用することで、区をPRします。 ・多様なキャラクターグッズを作成し、行事参加者や区事業への協力者に記念品等として贈ります。 ・区民まつりをはじめとした、各種交通安全・防犯キャンペーンなどのイベントに「かぼっち」が参加します。 ・運動会、夏まつり等の地域行事などの取り組みに対して、かぼっち着ぐるみの貸し出しを行います。 ・区役所2階の子育て応援コーナー「かぼっち広場」にスペースを設け、季節ごとに様々な衣装の「コスプレかぼっち」を展示します。	実施	・広報なごや区版を始め、防犯、交通安全等の啓発チラシ等の配布物に「かぼっち」のイラストを使用 ・地域行事や区主催イベント等に「かぼっち」の着ぐるみを貸出（計14回） ・「かぼっち」を活用した区主催の行事、学区のイベント等を区フェイスブックにて随時紹介（区ウェブサイトのほかSNS（フェイスブック、令和3年12月開設のInstagram）を通じて区役所主催、共催行事等のPRや告知、啓発などの情報提供をタイムリーに実施。） ・新入学児童に対する反射材キーホルダーの配布 ・季節ごとに様々な衣装の「コスプレかぼっち」を展示
7 天白区 の魅力を 発信しま す。	7ー3 天白区の PR活動	企画経理 室	” ホットするま ち「好きだよ、 天白。」” 発信 事業	・区のPRだけでなく、区への愛着を深めてもらうため、区のキャッチフレーズ、かぼっち、写真を用いた名刺を作成・配布します。	実施	・天白区マスコットキャラクター「かぼっち」を印刷したオリジナル名刺の使用について、4月の区政協力委員長会議で案内し、区政協力委員長等の地域の役員の方で希望される方に名刺を提供するとともに、区職員が使用 ・地域役員分（322人分、7,080枚作成） ・区職員分（440枚作成）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
8地域と連携してまちづくりを進めます。	8-1 町内会・自治会加入促進への支援	地域力推進室（推進G）	転入者への情報提供	・区役所に転入の手続きで来庁された方に対し、チラシ、リーフレットを配布して町内会活動の内容を周知するとともに町内会の加入手続きを案内します。 ・町内会加入申込連絡ポスト「かぼっちポスト」を区役所1階に設置し、提出された町内会加入申込連絡票を町内会長等へすみやかに取り次ぎます。 ・区ウェブサイト、区役所庁舎内の行政情報モニター、広報なごや区版で町内会加入の啓発を行います。	取次件数 前年比増	・市作成のリーフレット及び区独自で作成したチラシを配布して町内会活動の内容を周知するとともに、町内会の加入手続きを案内（通年） ・町内会加入申込連絡ポストや電子メールにて受け付けた町内会加入申込を町内会長へ取り次ぎ（通年：22件）
8地域と連携してまちづくりを進めます。	8-1 町内会・自治会加入促進への支援	地域力推進室（推進G）	町内会加入促進への支援	・区政協力委員及び町内会長に対して、区で独自に作成した町内会等加入促進チラシを配布します。 ・新規勧誘時に使用できる町内会加入案内のフォーマットを各町内会長に提供します。 ・住宅都市局の建築確認情報に基づき、新築の共同住宅に関する情報を町内会へ提供します。 ・消防職員による戸別訪問等と連携し、町内会活動のPRを行う取り組みを実施します。 ・区ウェブサイト、広報なごや区版で町内会加入の啓発を行います。 ・地域からの要望に基づき、マンションの住民説明会等において、町内会の意義、役割などについて説明します。	実施	・区政協力委員及び町内会長からの依頼に応じ町内会等加入促進チラシを配布（通年：計5件） ・新築共同住宅の管理者や入居者に町内会加入の案内をすることができるよう、住宅都市局の建築確認情報をもとにした新築の共同住宅に関する情報を町内会長へ提供（通年：計3件）
8地域と連携してまちづくりを進めます。	8-2 地域活動・市民活動への支援	地域力推進室（推進G）	町内会・自治会活動への支援	・区政協力委員長等による情報交換・意見交換会を定期的に開催し、学区運営における困難事例の共有を図り解決に向け知恵を出し合う機運を醸成します。	実施	・コミュニティ交流会を開催（12月）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
8地域と連携してまちづくりを進めます。	8-2 地域活動・市民活動への支援	地域力推進室（企画G）	自然を守る活動への支援	・天白区の特長である豊かな自然を残すため、「天白・もりのフォーラム」と連携し、自然を守り育む活動について周知し、地域の活力向上に努めます。	実施	・天白・もりのフォーラム活動紹介リーフレット作成（単年度事業） 【部数】 8,000部 【仕様】 フルカラー三つ折りA4版6頁 【配布】 区内公所、コミュニティーセンター等
8地域と連携してまちづくりを進めます。	8-2 地域活動・市民活動への支援	地域力推進室（企画G）	区民まつり「まつり天白2022」の開催	・区内の各種団体、企業、学校と連携して区民の誰もが楽しめる区民まつりの「まつり」を開催します。 【日時・場所】 10月23日（日）10:00～15:00 天白公園	実施	・新型コロナウイルス感染症のため中止 ※実行委員会総会等の会議は実施
8地域と連携してまちづくりを進めます。	8-2 地域活動・市民活動への支援	地域力推進室（企画G）	市民活動団体との連携	・人権尊重、男女平等参画など様々な目的で活動する市民団体と連携して催事を行うことで、区民が天白区に愛着を持ち、さらに交流の輪を広げられるよう促します。 ・区内の伝統文化等を継承する団体と連携して催事や魅力発信を行うことにより、区の特長に応じた地域の活力向上を図ります。	実施	・天白区男女平等参画推進事業 「男女平等参画の視点を取り入れた避難所運営啓発」 （7月23日「地域の防災リーダー養成講座」 53人参加、9月4日「天白区総合防災訓練」 142人参加） ※防災ボランティア「天白でいぶり」委託事業 ・人権尊重のまちづくり事業 「映画と講演のひととき」実施 映画「ひまわり」、（講師）日本ウクライナ文化協会 理事長 川口リュドミラ 氏 （2月11日、天白文化小劇場、177人参加） ※「eコールてんぱく」委託事業 ・天白生涯学習センター後期事業「受け継ごう！八事の蝶々！」 （11月27日、天白区役所会議室、5人受講） ※天白生涯学習センターとの共催事業

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
8地域と連携してまちづくりを進めます。	8-2 地域活動・市民活動への支援	地域力推進室（企画G）	「天白区を住みよくなる会」の活動支援	・各学区選出の代議員で構成された「天白区を住みよくなる会」が行う各行政機関への要望行動を支援します。	実施	・行政機関（2箇所）への要望行動の実施を支援 ※新型コロナウイルス感染症のため参加人数を最小限に制限 ・要望行動① 愛知県尾張建設事務所 要望事項「天白川水系の多目的川づくりの促進について」 （8月29日、愛知県尾張建設事務所 所長応接室、4人参加（要望先5人出席、公職者2人同席）） ・要望行動② 名古屋市緑政土木局 要望事項「緊急避難路としての弥富相生山線の道路開通と相生山緑地の防火対策、散策路の整備について」 （9月7日、名古屋市役所西庁舎会議室、4人参加（要望先6人出席、公職者4人同席））
8地域と連携してまちづくりを進めます。	8-3 地域の大学との連携・協力	企画経理室	区内大学との連携・協力	・区内に本部のある名城大学（平成26年12月18日締結）、東海学園大学（平成27年12月16日締結）及び豊田工業大学（平成30年6月21日締結）の各大学との協定に基づき、防災、福祉など多様な分野で地域の発展に寄与する事業を推進します。	区の取組みに参加する学生ボランティアの人数80人以上	・学生ボランティア ・天白区地域福祉団体による子ども支援事業 学習支援ボランティア 26名登録 ・飲酒運転根絶キャンペーン 3名参加 ・ダブル・オー作戦(青色防犯パトロール出発式) 9名参加 ・天白区クリーンウォーキング 18名参加 ・ツーロックキャンペーン 14名参加(5月…5名、11月…9名) ・中学生向け防災学習 9名参加(御幸山中学校…5名、平針中学校…4名)
8地域と連携してまちづくりを進めます。	8-3 地域の大学との連携・協力	総務課（選挙）	若年層向け選挙啓発	・学園祭などの大学行事の機会を利用し、学生に対し選挙啓発を行います。	実施	・大学学園祭で選挙啓発を実施（10月30日東海学園大学） ・4月の市県会選用のチラシを東海学園大学の在校生・新入生向けに計2000部配布依頼（3月）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
9 快適な生活環境づくりを支援します。	9-1 環境美化の推進	地域力推進室（推進G）	町を美しくする運動の実施	・「環境デーなごや2022」の地域行事として、地域住民・企業・学生ボランティア総ぐるみで、植田北学区において「天白区クリーンウオーキング」を開催します。 ・「空地をきれいにする運動」を展開し、学区による空地の実態調査に基づき、雑草や汚れが目立つ空地の所有者等に対して清掃依頼を行います。 ・天白川等の清掃を行う地域団体の活動を支援します。	実施	・期日前投票所、投票所において感染拡大防止の取り組みを実施（7月参議院選通常選挙・2月愛知県知事選挙）。
9 快適な生活環境づくりを支援します。	9-1 環境美化の推進	地域力推進室（推進G）	学区開催の町を美しくする運動への支援	・各学区にボランティア袋を配布し「地域一斉清掃」の実施を呼びかけ、環境事業所や土木事務所と連携して、公道のごみや側溝の土砂等の回収の調整を行います。 ・学区クリーンキャンペーン、学区ノーポイ運動、放置自転車をなくす運動など学区が実施する町美運動が円滑に実施できるように支援します。	実施	・平針北学区クリーン活動に参加（秋（11月24日）：職員3名参加、春（3月11日）：職員2名参加） ・地域一斉清掃を学区ごとに実施（5～6月）
9 快適な生活環境づくりを支援します。	9-1 環境美化の推進	健康安全課	ペットのマナー良くし隊キャンペーンの実施	・地域において、フン放置防止等、飼主に対して適正飼養の啓発を行っている保健環境委員会と協働し、キャンペーンを行います。	実施	・キャンペーンを4カ所で実施し、保健環境委員等のべ36名と協働して、犬の飼主に啓発資材をのべ210セット配布

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
9 快適な生活環境づくりを支援します。	9-1 環境美化の推進	健康安全課	猫の飼主への啓発	猫の「完全室内飼養」と「所有者明示」を推進するために、避妊去勢手術補助券、マイクロチップ装着補助券の発行時に啓発資料を配布します。	手術補助券交付時等に啓発を実施	飼い猫の避妊去勢手術補助券及びマイクロチップ装着補助券を121件交付し、その際に室内飼育と所有者明示の啓発を実施(2月末現在・4月以降修正予定)
9 快適な生活環境づくりを支援します。	9-1 環境美化の推進	健康安全課	犬猫の迷惑防止対策	- 広報なごや等を活用し、犬猫の適切な飼養について啓発を行います。 - 犬猫のフン尿や鳴き声等に困っている方に対し、地域等の状況に応じて、啓発用ステッカー、看板等の提供、猫の忌避装置の貸出しを行います。 - 犬のフンでお困りの方に、イエローチョーク作戦(※)を紹介し、その取り組みを支援します。 - のら猫の避妊去勢手術券を交付し、TNR活動(※)を支援します。 - 地域猫活動(※)を希望される方に、相談窓口である「名古屋市人とペットの共生サポートセンター」を紹介します。 ※イエローチョーク作戦：放置された犬のフンの周りを黄色のチョークで囲み、日時を書くことによって、放置した飼い主に、困っている人や迷惑をこうむっている人がいることを伝える方法。 ※TNR活動：のら猫を捕獲(Trap)し、避妊去勢手術を実施(Neuter)した後に元の場所に戻す(Return)活動。のら猫の頭数を抑制する人道的な方法として国内で広く行われているもの。 ※地域猫活動：TNR活動に加え、その猫が寿命を全うするまで周辺住民の十分な理解の下に、適切なエサやりやフン尿の片づけなどを行う活動。	実施	- 広報なごや4月号、7月号及び9月号に犬猫の適切な飼養等について掲載 - 犬フン害防止の啓発ステッカー・看板等を15件34枚提供(2月末現在・4月以降修正予定) - 猫の苦情に対して、猫の忌避装置を7件貸し出し(2月末現在・4月以降修正予定) - 犬フン害防止のイエローチョーク作戦を7件支援(2月末現在・4月以降修正予定) - のら猫の避妊去勢手術券を262件交付(2月末現在・4月以降修正予定)

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
9 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	9－1 環境美化 の推進	地域力推 進室（推 進G）	空家の適切な管 理についての啓 発	・広報なごや等で空家の適切な管理の方法に ついて啓発を行います。	実施	・広報なごや区版で台風に備えた空家の適切な管理に関する広報啓発を実施 (8月号)
9 快適な 生活環境 づくりを 支援しま す。	9－1 環境美化 の推進	地域力推 進室（推 進G）	空家等対策の実 施	・適切な管理が行われていない空家等への対 策に関して、区内関係公所（署）によるプロ ジェクトチーム会議を通じて緊密な連携・協 力を図り、特に管理が不適切な状態にある空 家等（＝特定空家）の所有者に対して指導等 を実施します。	PT会議 4回開催	・所有者等による空家等の適切な管理を推進するため、「空家等対策の推進に 関する特別措置法」及び「名古屋市空家等対策の推進に関する条例」に基づ き、現地確認を行い、所有者等への指導・助言を実施（通年：計49回） ・令和4年度末時点で特定空家0件 ・区内関係公署(所)による天白区空家等対策会議を1回（6月）、プロジェクト チーム会議を3回（9月・12月：書面、3月:対面）開催し、対応を検討
新型コロ ナウイル ス感染症 への対応	区役所庁 舎等にお ける感染 拡大防止 の取り組 み	総務課	庁舎管理におけ る感染拡大防止 の取り組み	・来庁された方が安心して気持ちよく庁舎を 利用できるよう、感染の拡大防止に次のよう に取り組みます。 （取り組み）区役所入口、各窓口への消毒液 の設置、非接触式の自動ドアによる接触感染 防止の取り組みの推進、窓口へのアクリル板 設置による飛沫感染防止、サーキュレーター も使用した適切な換気の実施		・区役所入口、各窓口に消毒液を設置 ・区役所入口に検温機を設置 ・区役所内において、非接触式自動ドアにより接触感染防止の取り組みを推進 ・各窓口にアクリル板を設置 ・会議室等にサーキュレーターを設置 ・感染拡大防止を呼びかける適時適切な庁内放送を実施

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
新型コロナ ウイルス感染症 への対応	区役所庁 舎等にお ける感染 拡大防止 の取り組 み	総務課	各 窓 口 待 合 ス ペースでのソー シャルディスタ ンスの確保	・間隔を空けてお座りいただくため、待合ス ペースのソファ等に張り紙を掲示します。		・間隔を空けてお座りいただくため、待合スペースのソファ等に張り紙を掲示
新型コロナ ウイルス感染症 への対応	区役所庁 舎等にお ける感染 拡大防止 の取り組 み	市民課	講堂を市民課待 合スペースとし て利用	・繁忙期の混雑緩和及び感染拡大防止を図る ため、講堂にお客様臨時待合スペースを設置 します。		・繁忙期には通常の待合スペースに加え、講堂にお客様臨時待合スペースを設 置
新型コロナ ウイルス感染症 への対応	区役所庁 舎等にお ける感染 拡大防止 の取り組 み	市民課	待合スペースへ のマイク・ス ピーカーの設置	・市民課待合スペースにおけるソーシャル ディスタンス確保のために設置したマイク及 びスピーカーにより、窓口から離れた待合ス ペースに待機しているお客様に対しても適切 に案内を行います。		・繁忙期には窓口から離れた講堂に待合スペースを設置するとともに、離れた 場所に待機しているお客様に対してマイク及びスピーカーを使用した案内を実 施。

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
新型コロナ ウイルス感染症 への対応	区役所庁 舎等にお ける感染 拡大防止 の取組み	企画経理 室	イベント、会 議、講座等にお ける感染拡大防 止の取組み	・入場時の検温、出入り口等への消毒液の設置、手指消毒の呼びかけ、備品等のこまめな消毒、マスク着用の徹底、密を避けるために定員を減らし実施回数を増やすなどの感染拡大防止対策を講じます。		・イベント、会議、講座等の開催にあたっては、入場時の検温、出入り口等への消毒液の設置、手指消毒の呼びかけ、備品等のこまめな消毒、マスク着用の徹底、密を避けるために定員を減らし実施回数を増やすなどの感染拡大防止対策を実施
新型コロナ ウイルス感染症 への対応	区役所庁 舎等にお ける感染 拡大防止 の取組み	総務課 (選挙)	投票所における 感染拡大防止の 取組み	・安心して投票を行っていただけるよう、消毒液の設置、ビニールカーテンの設置、定期的な換気の実施などにより、投票所内における感染拡大防止を図ります。		・期日前投票所、投票所において感染拡大防止の取組みを実施（7月参議院選通常選挙・2月愛知県知事選挙）。
新型コロナ ウイルス感染症 への対応	保健セン ターにお ける感染 拡大防止 の取組み	健康安全 課、保健 予防課	感染拡大防止の 取組み	・発熱等の症状がある方からの受診に関する相談、新型コロナウイルス感染症の症状、検査、感染予防法、消毒方法といった相談に対応します。 ・疫学調査による濃厚接触者の抽出や濃厚接触者に対して陰性・陽性の判定を行うPCR検査の検体採取を行います。 ・急変者に対する受診調整、濃厚接触者やPCR検査陽性者に対する健康観察などを行います。		・PCRの検体を鼻咽頭ぬぐい液から唾液にシフト ・容体急変者には、主に名古屋記念病院及び日赤第二病院に受診調整

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
新型コロナ ウイルス感染症 への対応	地域、区 民への感 染拡大防 止につい ての情報 提供	企画経理 室	「混雑ランプ」 の運用等	区役所ウェブサイトで、市民課窓口の混雑状況を、信号機を模して「青（空き）」「黄（やや混み）」「赤（混雑）」の三段階で発信することにより、待合環境の三密回避や市民サービスの向上を図ります。	実施	- 市民課窓口の混雑状況を1時間ごとに発信（令和5年1月まで） - 保険年金課窓口の混雑状況を1時間ごとに発信（令和4年9月から）
新型コロナ ウイルス感染症 への対応	地域、区 民への感 染拡大防 止につい ての情報 提供	市民課	「混雑ランプ」 の運用等	○市民課窓口の受付番号発券システムの更新にあわせて、携帯電話等で発券機の呼び出し番号と待ち人数を確認できるようにします（令和5年2月導入予定）。	実施	令和5年2月の市民課窓口の受付番号発券システムの更新の際に、携帯電話等で発券機の呼び出し番号と待ち人数を確認できる仕組みを導入
新型コロナ ウイルス感染症 への対応	地域、区 民への感 染拡大防 止につい ての情報 提供	地域力推 進室（企 画G）	区のマスコット キャラクターに よる新しい生活 様式の啓発動画 配信	各区のマスコットキャラクターによる「新しい生活様式」PR動画を区ホームページに継続して掲載します。	—	区ホームページのトップページにバナーを掲出し、各区のマスコットキャラクターによる「新しい生活様式」PR動画を継続して掲載（感染状況緩和に伴い、令和5年2月に削除）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
施策の推進にあたって	1 区民に信頼される区役所づくり	総務課	来庁者の満足度の向上	・窓口対応力や接遇の向上、業務改善を推進するため、所属内研修や外部講師による研修を実施し、職員のスキルアップや情報交換を図ります。 ・来庁された方が安心して気持ちよく庁舎を利用できるよう、適正な庁舎管理に努めます。 ・原則毎月25日に職員による区役所周辺の清掃活動「ようこそ名古屋クリーンアップキャンペーン」を行います。	窓口アンケートにおける満足度 100%	<窓口アンケートにおける満足度> 96.4%（令和4年11月実施） ・職員を対象に外部講師による接遇研修を実施（10月） ・クリーンアップキャンペーンを実施
施策の推進にあたって	1 区民に信頼される区役所づくり	市民課	区民サービスの向上	・マイナンバーカードの交付について事前予約制を引き続き実施します。	実施	マイナンバーカードの交付の事前予約制を継続実施
施策の推進にあたって	1 区民に信頼される区役所づくり	総務課	区民サービスの向上	・身近な方が亡くなられた後の各種届出書類の一括作成を行うなど、ご遺族の気持ちに寄り添った支援を行う、「おくやみコーナー」を試行実施します。	実施	申請書作成件数 132件（7月～3月末）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
施策の推進にあたって	1 区民に信頼される区役所づくり	企画経理室	区の独自財源の確保	・自動販売機の設置、広告の掲出等により区独自財源を確保し、区役所庁舎の環境改善等、市民サービスの向上のために活用します。	実施	・行政情報モニターや自動販売機設置などの取組みにより、令和4年度においては749万1千円の財源を確保
施策の推進にあたって	2 区民ニーズや地域課題の把握	企画経理室	天白区区民会議の開催	・地域の課題や区の特性について協議し、区の将来の方向性に関して意見を聴取するため天白区区民会議を開催します。	実施	・区民会議総会を5月、2月に開催し、「天白区将来ビジョン」「天白区区政運営方針」「区の特性に応じたまちづくり事業」についてご意見を聴取 ・区民会議分科会をワークショップ形式で開催（9月）し、「めざすべきまちの姿」について議論
施策の推進にあたって	2 区民ニーズや地域課題の把握	企画経理室	区民アンケートの実施	・優先して取り組むべき事業や区の課題、意識等について、区民を対象にアンケートを実施し、区政運営に活かします。（対象者：無作為抽出による18歳以上の男女1,500人）	実施	・無作為抽出の18歳以上の区民1,500名を対象に7月にアンケートを実施（600名回答、回答率40.0%）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
施策の推進にあたって	2 区民ニーズや地域課題の把握	地域力推進室（推進G）	学区担当制の実施	・担当者が学区の会議や行事に参加して地域とのコミュニケーションを密にし、地域課題やニーズの把握に努めるとともに、必要な支援を行います。	実施	・部課長級職員と地域力推進室を始めとする各課職員が2名ずつ各学区の担当となり（17学区34名）、学区連絡協議会等の会議、交通安全活動に参加して地域の課題やニーズ等の情報収集
施策の推進にあたって	2 区民ニーズや地域課題の把握	総務課	来庁者の皆様のご意見・ご提案の活用	・「明日への提案箱」や窓口アンケートにより、来庁者の皆様からのご意見・ご提案をより良い区役所づくりに活かします。	窓口アンケートにおける満足度100%	<窓口アンケートにおける満足度> 96.4%（令和4年11月実施） ・明日への提案箱 45件（3月末現在）

ビジョン の施策	施策の柱	部署	事業名	説明	令和4年度目標	令和4年度実績
施策の推進にあたって	3 区政に関する広報・情報提供	地域力推進室（企画G）	広報なごや区版の発行	・区民のニーズや関心に沿った読みやすい紙面を作成します。 ・紙面に掲載しきれない情報は区ウェブサイト等による発信で補完するなど、丁寧な情報提供に努めます。 ・区版トップページ紙面構成を工夫し、区で特に告知、啓発が必要な事項について、より効果的で分かり易い特集記事を編集します。	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：50%	<区民アンケート（令和4年7月実施）結果> ・「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：40.8%
施策の推進にあたって	3 区政に関する広報・情報提供	地域力推進室（企画G）	ウェブ、SNS、その他広報媒体による情報発信	O区ウェブサイト、Instagram、フェイスブック、区役所情報コーナーに設置の広報ディスプレイを通じて区役所主催、共催行事等のPRや告知、啓発などの情報発信をタイムリーに行います。 ・市政記者クラブ加盟社・地域コミュニティ紙等へ区発信の情報を積極的に提供します。	「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：50%	<区民アンケート（令和4年7月実施）結果> ・「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：40.8% ・区ウェブサイトのほかSNS（区フェイスブック、区Instagram、市ラインの区セグメント配信）や庁内の広報ディスプレイを通じて区役所主催、共催行事等のPRや告知、啓発などの情報提供をタイムリーに実施
施策の推進にあたって	3 区政に関する広報・情報提供	企画経理室	行政情報モニターによる情報提供	・区役所内1階待合スペースに設置した行政情報モニター3台により、区政情報やイベント情報等をわかりやすく提供します。	実施	・行政情報モニター3台を区役所1階の待合スペースに設置し、区政情報やイベント等について、情報を発信（延べ123件）